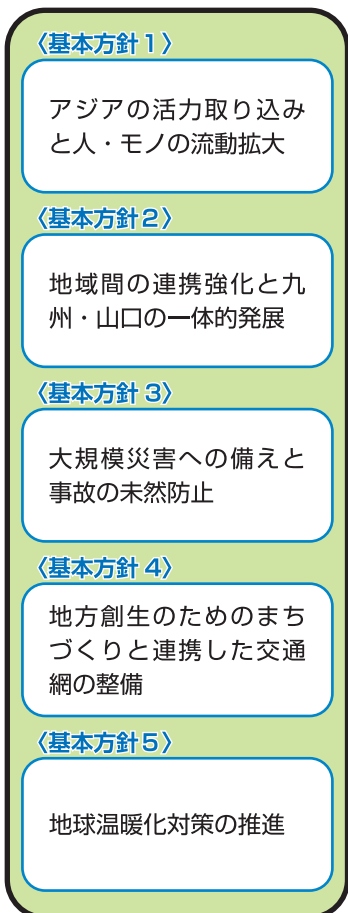


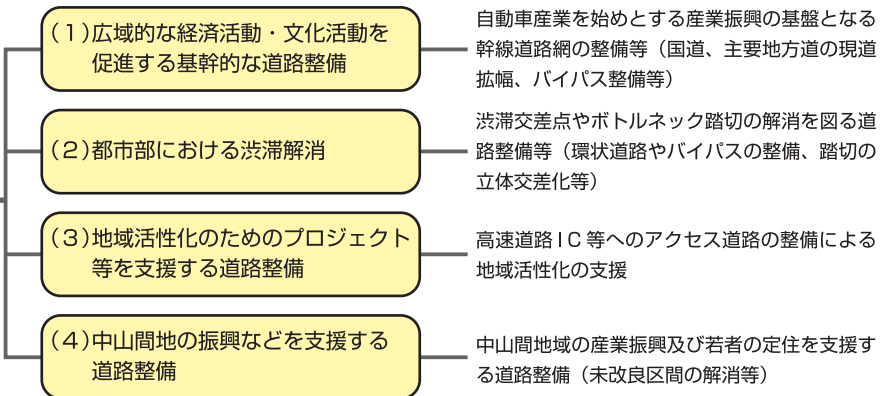
福岡県の体系的な道路整備

福岡県では、「福岡県交通ビジョン2017」の基本方針に沿って、「活力ある地域社会の構築」、「安全・安心な生活の確保」の2つを柱とした道路整備の体系を構築し、計画的・重点的に道路整備を行います。

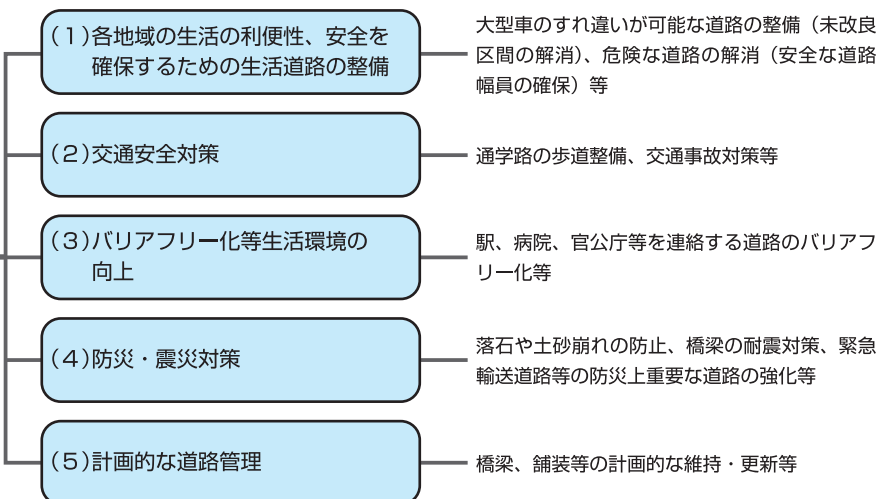
福岡県交通ビジョン2017基本方針



1. 活力ある地域社会の構築



2. 安全・安心な生活の確保



広域道路網マスタープラン

位置づけ

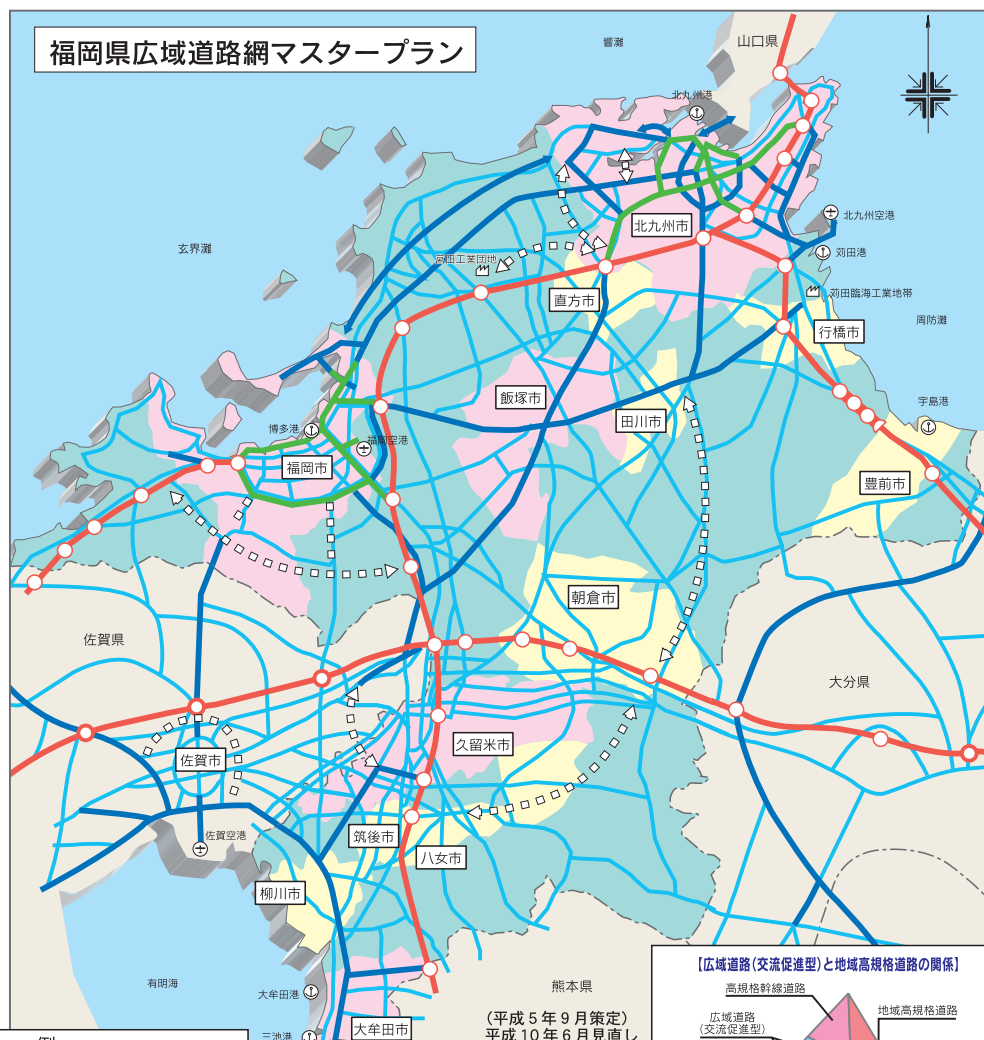
広域道路整備基本計画は、概ね20～30年後を見通した長期的道路網の基本的なあり方を定めたものであり、今後、さらに詳細な道路計画を策定する際のベースとなるものです。

基本方針

「福岡市または北九州市まで1時間、日常生活の中心都市まで30分でいける広域道路ネットワークの整備」を目指します。

内容

広域道路は、広域的な社会交流を支え地域の連携を促す道路で、高規格幹線道路と一体的に機能する一般国道及び主要な県道等、福岡県内で約2,200kmを想定しています。



広域道路

●交流促進型

自動車専用道路等、交通の円滑性確保のため交差点を立体化し、60～80km/hの走行が常に可能となるように特に構造上の強化を図ろうとする道路。

次の要件に該当する道路280kmを選定しています。

1. 地域集積圏相互の連絡道路
2. 都市の環状道路
3. 地域集積圏内の主要な市町村と、核となる主要都市との連絡道路
4. 上記の道路と高規格幹線道路との連絡道路
5. 高規格幹線道路と空港、港湾、新幹線の駅等の広域的な交通拠点、重要な都市拠点、または特に重要な地域振興プロジェクトとの連絡道路
6. 重要な都市拠点相互、または、これらと空港、港湾、新幹線の駅等の広域的な交通拠点や、特に重要な地域振興プロジェクト拠点との連絡道路

●地域形成型

沿道からのアクセス性も考慮した上記以外の道路。

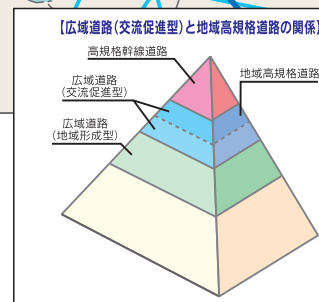
【広域道路（交流促進型）のイメージ】



凡 例		
路線表示区分	表示方法	備 考
高規格幹線道路	赤線	供用及び整備計画区間（事業中区間含む）
	赤点線	基本計画及び予定路線区間
広域道路	緑線	都市高速道路
	青線	本線のトラフィック機能確保のため、整備の目標として特に構造上の強化を図ろうとする道路
	黄線	沿道からのアクセス性に配慮した道路
	点線	路線の構造について今後検討する区間

凡 例	
赤色	地方生活圏中心都市
黄色	日常生活圏中心都市

上記は今後の道路整備のマスタープランであり、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。



地域高規格道路は、自動車専用道路またはそれと同程度の機能を有する質の高い道路と位置づけられており、広域道路整備基本計画で高い交流機能を発揮する道路として位置づけられた「広域道路（交流促進型）」の中から選定。